

カキ炭疽病の新梢発病に対する薬剤の休眠期散布の効果

カキ炭疽病は最も被害の大きい病害であり、ここ数年多発傾向にある。これまで休眠期防除の有効性については明確でなく、散布実施率も低い傾向であった。このため、改めて休眠期のホーマイコート散布の有効性を検討した。

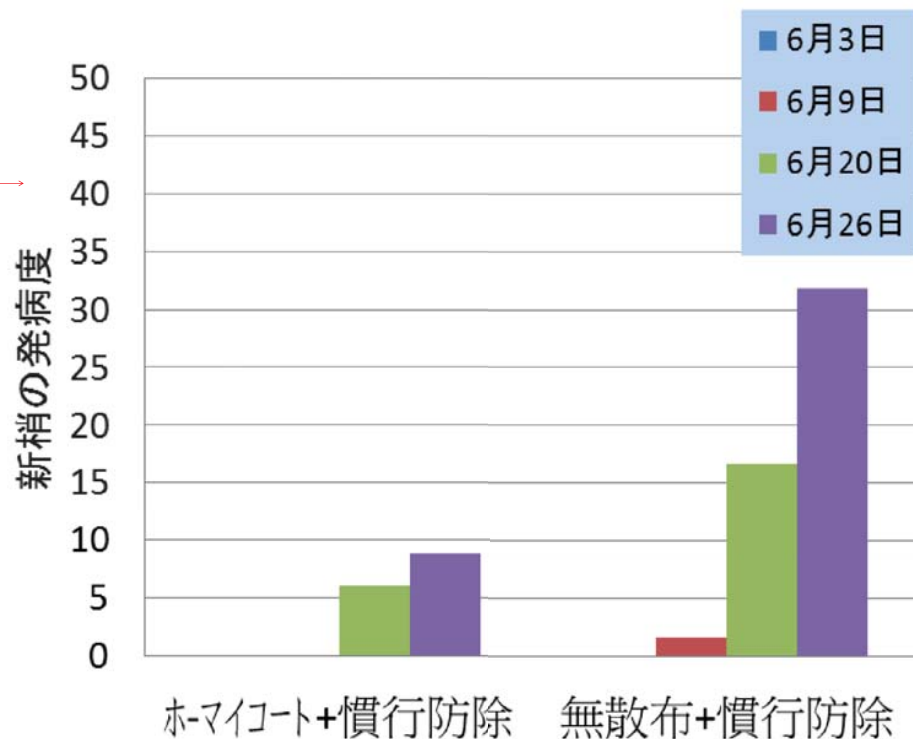
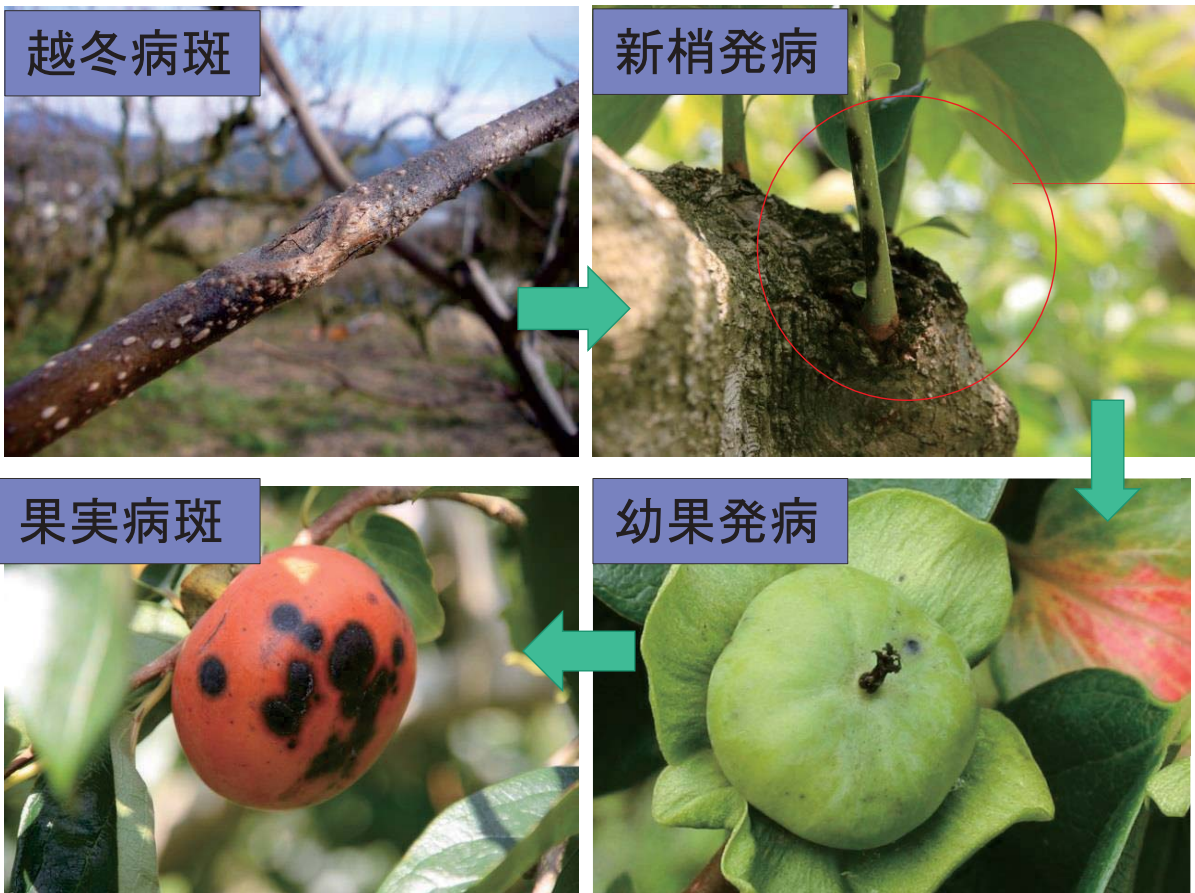


図 新梢発病に対する抑制効果(富有)

1. 休眠期のホーマイコート散布は新梢の発病抑制効果が高い。
2. 前年に炭疽病が多発した園地では必須防除である。但し、越冬病斑の剪定時の除去も合わせて行うとより効果的である。